



まちづくり活動支援

平成29年度まちづくり活動助成 公開選考会 2017年6月17日(土)

平成29年度のまちづくり活動助成は「はじめの一步」部門に2団体が、「地域“魅力”アップ部門」には9団体の応募がありました。

「はじめの一步」部門は、まちづくり基金運用委員会による事前の書類審査により審査が行われましたが、残念ながら提案の内容が助成の趣旨、選考の基準に合わず、両団体とも、不交付となりました。

「地域“魅力”アップ部門」は公開審査により5団体が選考されました。

選考会の最後には、まちづくり基金運用委員会の石松丈佳委員長からの講評がありました。選考を通じて委員長が感じた、まちづくりに重要な5つのキーワード「共・掘・顔・質・熱」について、お話いただき、これからまちづくりを行う団体へのエールが送られました。

団体の皆さんの今後の活動、ご活躍に期待したいと思います。

「共」まちづくりというのはみんなでテーマやスペースを共有できるかどうかということが重要。

「掘」地域に潜在する特性を際立たせ価値を創出させていくために掘っていくと見えてくるものがあるということ。



石松丈佳委員長

「顔」果たしてどういった方々が参加するまちづくり活動なのか、常に「顔」が見えるスケールや仕掛けを大切にいただきたい。

「質」まちづくりを仕掛けていく中で、デザインの質というのは、まちづくりやコミュニティの活性化に影響する。

「熱」熱意はまちづくりにとって非常に大事で、心からやりたいと思うことをやっていただくことが、実体のあるまちづくりに繋がる。

地域“魅力”アップ部門

なごや寺町まちづくり協議会

「なごや寺町まちづくり協議会」は、2013年より中区東別院、西別院、日置神社での朝市を中心とした地域活動をしております。2016年度は、地域の広場であるどんぐりひろばが、どのような広場であってほしいかを地域の学校の子どもたちに聞き、そこから専門家の意見を取り入れ、「どんぐりひろば再生計画」のマスタープランを作成いたしました。本年度のまちづくり活動助成では「どんぐりひろば再生計画」の次の段階として、ひろばにあったらいいなと感



2016年度どんぐりひろば再生計画発表会

じていただける設備を、マスタープランに基づき考え、地域を巻き込み、皆さんの意見を取り入れ共に作っていきたいと思います。

この活動で、ひろばを通じて、地域の方々がまちに目を向けてくれるように、手を動かし、より良いまちへとつながるまちづくりを行っていききたいと思います。



毎月の清掃活動

お問い合わせ先 | なごや寺町まちづくり協議会 代表理事 水谷玄
e-mail sougakuji@gmail.com
<http://nagoya-teramachi.net>

NPO法人ミッションクラブ

当法人は自動車愛好家と写真家による地域安全・文化芸術の振興を目的に、2011年東日本大震災後に発足したボランティア団体です。毎年3月に愛・地球博記念公園にて「防災交通安全カーフェスタ」を開催し、秋には「芸術写真展」を開催しています。



防災・交通安全カーフェスタ2017でのジャズライブ

今回のまちづくり活動助成を受けて、音楽と写真をコラボし、名古屋まつりと同日に、テレビ塔にて「ジャズグラフィティ名古屋テレビ塔」と題し、4名の写真家アーティストの

作品展と総勢30名のジャズミュージシャンが街角をテーマに奏でます。

地域の方々はもちろん、外から訪れる方々にも、栄・久屋大通が持つ、まちの魅力を感じてもらうなど、この活動を通じて、栄・久屋大通地域の魅力を幅広く発信し、地域の魅力アップにつながる活動を、これからも行っていききたいと思います。



「ジャズグラフィティ名古屋テレビ塔」

お問い合わせ先 | NPO法人ミッションクラブ 代表理事 井上正己
e-mail missionclub.npoorg@gmail.com
<http://mission-club.org>

東区文化のみちガイドボランティアの会

当会は2000年「文化のみちガイドボランティア養成講座」修了後に発足しました。

東区は尾張藩・明治・大正・昭和の歴史的遺産の宝庫と言われており、伝統的建造物、社寺、文化のみちなど東区全地域を、「楽しく、明るく、仲良く」をモットーに、現在会員数52名でガイド活動をしています。



機関誌「あれこれ」

教育や福祉関係など、多岐に亘る偉人にも目を向け、折に触れ勉強会や見学研修など自己研鑽にも努めています。「出会い、ふれ合い」を大切にしつつ、活動の普及のために、機関誌

『あれこれ』発行、HPでの発信も行っていきます。

今回のまちづくり活動助成では、近代産業の発祥の地とも言われる東区で、盛んに行われた陶磁器の絵付け、それに付随し発展した輸出産業にスポットを当てたいと思います。これらのゆかりの地であった主税町公園に「銘板を設置」することで、ガイドに活用し、貴重な歴史遺産を後世に伝えて行きたいと思いをします。

お問合せ先 | 村田 実
e-mail info@higashibgv.com
<http://higashibgv.com>



町並み保存ガイド(種木館)



和みの散歩道の会

和みの散歩道の会は、名古屋市千種区田代町及び振甫町地域において、市民と行政の協働により整備した高架下の散歩道が「芸術・文化・健康の道」として親しまれる空間として発展するように、またコミュニティの形成も目的に、まちづくり活動を行っています。



アート展示の様子

今回のまちづくり活動助成では、花と緑と赤レンガ等で整備されたレンガ道をギャラリーに模様替えし、

写真・絵画・彫刻・生け花・陶芸等を展示し、コンサート・ワークショップなどを行います。

高架下を楽しく魅力的な空間へと変貌させるまちづくりを行い、田代町・振甫町地域の魅力アップに努め、地域のコミュニティを高め住みやすいまちづくりを行いたいと思いをします。

お問合せ先 | 藤井 敬一
e-mail mphtx675@yahoo.co.jp



コンサートの様子

ふるさと徳重まちづくり会

「ふるさと徳重まちづくり会」は、私たちが徳重学区を、明るく、楽しくおらかな街にすることを目指し、次のような活動をしています。①散歩やジョギングが盛んな扇川緑道の花壇づくり ②小学生の登下校時の見守り ③「一軒一灯運動」で門燈の終夜点灯 ④「サロン」活動で地域の人たちの交流 ⑤「自治会加入促進」など様々な活動を行い、共助の基礎作りをしています。

今回、まちづくり活動助成を受けて、徳重学区のシンボルとして



地元中学生のコーラス録音

「徳重の歌」を、地域の人たちで作詞、作曲をし、地元中学生のコーラスも入れたCDを作ります。そして、徳重音頭として振付もつけ、盆踊りで踊るなど、機会

あるごとに曲を活用し、徳重の魅力を高めます。この他に、徳重の由来などを学ぶ「歴史講座」を開催し、住む人たちの心の「ふるさとを育み、地域の魅力アップに努め、ますます愛される街にしていきます。

(2017年8月5日に、地域の夏祭りで、徳重音頭が披露され、完成したCDも活動協力金となるよう500円での販売が行われました。)

お問合せ先 | 中村 隆子
e-mail takochu@mwe.biglobe.me.jp



夏祭りでの徳重音頭のお披露目

SNSでの情報配信

◆メールマガジン「まち活サポートネット」

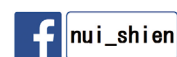
名古屋でまちづくり活動をされている団体から寄せられた情報や名古屋都市センターからの情報などをお届けします。QRコードを読み取り、空メールを送信後、利用規約に同意のうえ、ご登録ください。

【QRコード】



◆まちづくり活動支援 Facebook

まちづくり活動団体のイベント情報や名古屋都市センターからの情報などをお届けします。



◆中川運河助成 ARToC10 Facebook・Twitter

中川運河の魅力向上につながる現代アートへの助成「中川運河助成ARToC10」の最新情報を見ることができます。

